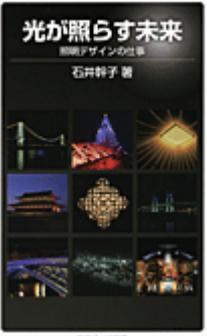
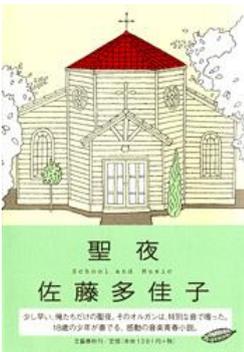


第57回 課題図書〈高校〉

| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
|---|---|-----------------------|-------|
| 河出書房新社 | 野川 | 長野まゆみ | 1,365 |
|  | <p>「本当に大切な風景は想像の目で見えるものなんだ」転校先の中学で出会った変わり者の教師の一言で、少年は鳥の目で世界を見たいと願う。伝書鳩を育てる新聞部の少年を描く著者の最高傑作。</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 徳間書店 | マルカの長い旅 | ミヤム・プレスラー 作 松永美穂 訳 | 1,680 |
|  | <p>第二次大戦下のポーランド。夫と離れ、女手で二人の娘を育てていたユダヤ人の女医ハンナは、「ユダヤ人狩り」の噂を聞く。治療してやったドイツ人将校に、「お逃げなさい、今すぐに」と耳打ちされたハンナは、娘たちを連れ、着の身着のまま、ハンガリーとの国境を目指して歩きだす。だがまもなく、七歳の下の娘マルカは熱を出して倒れてしまった。「治るまで面倒をみて、あとで合流させてあげる」という地元の人の言葉を信じたハンナは、上の娘だけを連れて先に旅立つが、マルカを預かった人物は、自らの身の危険を感じ、マルカを近くの町に置き去りにしてしまう……。</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 岩波書店 | 光が照らす未来 — 照明デザインの仕事 — | 石井 幹子 | 1,008 |
|  | <p>東京タワーや善光寺、明石海峡大橋のライトアップなどで知られる著者による若い世代に向けたメッセージ。将来の進路に悩んだ高校時代、ヨーロッパ留学の体験、照明デザインとの出会い、大阪万博、日本各地でのライトアップ・キャラバンのエピソードなど、困難を乗り越えながら新しい世界を切り拓いてきた道のりを語る</p> | | |

第 57 回 課題図書 〈中学校〉

| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
|---|--|-----------------------|-------|
| 文藝春秋 | 聖夜 | 佐藤 多佳子 著 | 1,450 |
|  | <p>『第二音楽室』に続く“School and Music”シリーズはオルガン部が舞台。ものごころつく前から教会の鍵盤に親しんだ鳴海は、幼い自分を捨てた母への複雑な感情と聖職者としての矩（のり）を決してこえない父への苛立ちから、屈折した日々を送ります。聖書に噛み付き、ロックに心奪われ、難解なメシヤンの楽曲と格闘しながら、高3の夏が過ぎ、そして聖夜。瑞々しく濃密な少年期の終わり。闇と光が入り混じるようなメシヤンの音の中で鳴海がみた世界とは。</p> <p>(文藝春秋 HP より)</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 鈴木出版 | スピリットベアにふれた島 | ベン・マイケルセン 作 原田 勝 訳 | 1,680 |
|  | <p>15歳の少年コールが引きおこした傷害事件。傷ついたすべてのもののために、コールと被害者ピーター、それぞれの両親、そして同じ地域に暮らす人たちが集まって「サークル・ジャスティス」が開かれる……。自らの過ちによって傷つけてしまったものにつながるために、変わろうとするコールの姿を追いながら、犯罪とどう向き合うべきか見つめなおす意欲作。</p> <p>(鈴木出版 HP より)</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 角川書店 | 夢をつなぐ：山崎直子の四〇八八日 | 山崎 直子 著 | 1,470 |
|  | <p>スペースシャトルの事故を目撃した中3の女の子は、宇宙に行く決意をする。亡くなった女性宇宙飛行士の夢を受け止め、叶えようと奮闘する日本人2人目の女性宇宙飛行士、感動ノンフィクション！</p> <p>(角川書店 HP より)</p> | | |

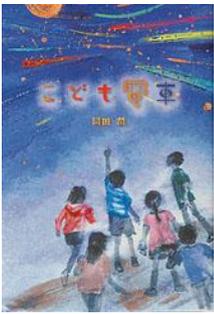
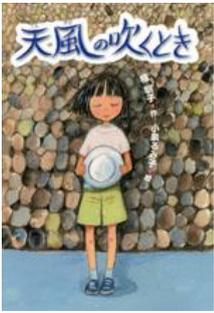
第57回 課題図書〈小学校 低学年〉

| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
|---|--|-------------------------|-------|
| 教育画劇 | ものすごくおおきなプリンの上で | 二宮 由紀子 ぶん 中新井 純子 え | 1,365 |
|  | ものすごくおおきなプリンの上で、みんなでなわとびするときは、よく気をつけなければいけません。だってプリンは・・・ (教育画劇HPより) | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 童心社 | がっこうかっぱのイケノオイ | 山本 悦子 作 市居 みか 絵 | 1,260 |
|  | ぼくは、あさのかいするとき、クラスのみんなの前でしゃべる「スピーチ」がきらい。うまくしゃべれないし、どきどきしてあさごはんをもどしそうになる。みかちゃんもだまったまま、なみだをうかべている。 きょうはアンドレくんのぼんだ。アンドレくんは、日本語がじょうずじゃない。「カッパ、ミタ」といってカエルをみせて、みんなに笑われた。でも、帰りに学校の池でぼくと、アンドレくん、みかちゃんはカッパをつかまえる。カッパの飼い方なんてわからないから弱らせてしまう。あめ玉で一命をとりとめるカッパ。その瞬間、ぼくたちは池の中にしょうたいされ、心を通わせて、お互いの気持ちを知る。 カッパは学校でいちばん好きな音は笑い声だという。だからこの池にいるんだ、と。その後、三人は学校でよくわらうようになった。 (童心社HPより) | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 小峰書店 | アクリイにおまかせ | 竹下 文子 作 堀川 波 絵 | 1,155 |
|  | かたづけが苦手なココちゃんのところに、ある日、青いユニフォームを着て、青い帽子をちょこんとかぶった3びきのアクリイがやってきました。「アクリイかたづけサービスしゃ」と名乗る3びきですが……。 (小峰書店HPより) | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 福音館書店 | エディのやさいばたけ | ヲ ガーランド さく まき ふみえ やく | 1,470 |
|  | 庭に自分の「はたけ」をもらったエディは、土を掘り返し、野菜のタネをまきました。タネはどうやったら育つの？ ナメクジがついたらどうしよう。エディの心配は尽きません。 (福音館書店HPより) | | |

第57回 課題図書〈小学校 中学年〉

| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
|---|---|------------------------------|-------|
| くもん出版 | ヤマトシジミの食卓 | 吉田 道子 作 大野 八生 画 | 1,260 |
|  | <p>3年生のかんこは、空き地の平たい石に座っていた風助(ふうすけ)さんと知りあった。お兄ちゃんが拾ってきた子犬と同じようにさびしそうな目をしているので、家に連れてきた。足をくじいているのでかんこの家で暮らすことになったが、風助さんは謎の人だった。いつもあの平たい石に座っていた。石のまわりにヤマトシジミの食草が生えているので、この石は「ヤマトシジミの食卓」だと教えてくれた。大昔、ここには自然がいっぱいあったことや、「明日は、いつだって、かんこの味方だ」という励ましの呪文も教えてくれた。</p> <p>風助さんが姿を消してしまったある日、かんこは「ヤマトシジミの食卓」で、かおという見知らぬ女の子と友だちになる。しばらくすると、風助さんは再びかんこの家に戻ってきた。それから風助さんはときどきいなくなり、そしてまた帰ってくることをくり返したが、かんこが4年生になったある日を境に再び現れることがなかった。(くもん HP より)</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 新日本出版社 | わたしのとくべつな場所 | パトリア マキサック 文 ジェリー ピンクニー 絵 | 1,575 |
|  | <p>パトリアは、特別な場所をめざしてバスに乗りました。でも、「黒人指定席」にしか座れません。公園のベンチは「白人専用」、レストランは「白人のお客さま以外お断り」です。やっとたどりついた特別な場所、そこは——。パトリアが見上げた石板にはこう書いてありました。「公共図書館・だれでも自由にお入りください」</p> <p>(新日本出版社HPより)</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 文研出版 | 忘れないよリトル・ジョッシュ | マイケル・モーバーゴ 作 渋谷 弘子 訳 | 1,365 |
|  | <p>ベッキーは、はじめて農場の羊のお産をさせ、生まれた子羊に「リトル・ジョッシュ」という名をつけかわいがる。農場の動物や、家族、友達と楽しい日々を送るベッキー。しかし、農場に恐ろしいニュースが入った。家畜をおそう病気、口蹄疫が発生したというのだ。</p> <p>(文研出版 HP より)</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 佼成出版社 | ホスピタルクラウン・Kちゃんが行く ：笑って病気をぶっとばせ！ | あんず ゆき文 | 1,575 |
|  | <p>クラウン・K こと道化師の大棟耕介さんは、病院を訪ねて患者に笑いを届けるホスピタルクラウンとして活躍しています。子どもたちからの愛称はKちゃん。Kちゃんとおふれあうと、たちまち誰もが笑顔になって、病院の張りつめた空気が、明るくやわらかく変わります。まるで、魔法にかけられたように——。入院中の子どもたちとKちゃんの交流を追った、心あたたまってお話です。“好き”を“パワー”に変えて走り続ける大棟耕介さんの姿に、きっと勇気づけられるはずです。</p> <p>(佼成出版社 HP より)</p> | | |

第 57 回 課題図書 〈小学校 高学年〉

| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
|---|--|------------------------|-------|
| 金の星社 | こども電車 | 岡田 潤 作・挿画 | 1,365 |
|  | <p>無垢で素直な心を持つ子どもしか乗れない「こども電車」。心に深い傷を負ったり、自分に嘘をついて心に影を落としている子どもは乗ることができなくなる。</p> <p>小学5年生の斉藤慧が、こども電車の車掌・夢の介の協力を得ながらクラスメートの心の傷を癒していくハートフルファンタジー。</p> <p>(金の星社 HP より)</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 国土社 | 天風の吹くとき | 福 明子 作 小泉 るみ子 絵 | 1,365 |
|  | <p>「鳥ヶ峰の勇者は空を飛ぶ」という言い伝えのある町に、小さくても元気いっぱい少女林子がやってきた。夏の終わりに町を去ってしまいます林子に、一太は何とかして「風の祭り」に吹く「天風」を見せたいとねがうのだが…。</p> <p>(国土社 HP より)</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| 文溪堂 | 犬どろぼう完全計画 | バーバラ・コーナー 作 三辺 律子 訳 | 1,575 |
|  | <p>アメリカ・ノースカロライナ州に住む少女ジョージナは、父親が家を出て行ってから母と弟と3人、車ででの生活に。そんな状況を打開しようと、彼女はある計画を思いつく。それはあまりに無謀で、危険や犯罪と隣り合わせの計画だった……。</p> <p>(文溪堂 HP より)</p> | | |
| 出版社 | 書名 | 著者 | 定価 |
| アリス館 | クジラと海とぼく | 水口 博也 文 しろ 絵 | 1,470 |
|  | <p>クジラにあこがれ、海と育ってきた作者の姿をとおし、海のいきものや研究のおもしろさを紹介。</p> <p>夢を思い続けることの大切さを伝えます。</p> <p>(アリス館 HP より)</p> | | |